

地方創生×全世代活躍まちづくり検討会について

1. 趣旨

「まち・ひと・しごと創生総合戦略（2018改訂版）」（平成30年12月21日閣議決定）では、「地方創生の新たな展開としての飛躍に向け、次期の総合戦略策定の準備を開始する」とされている。本検討会は、次期の総合戦略の策定に向けて、誰もが居場所と役割を持つ「全世代」が「活躍」する支えあいコミュニティづくりに関して検討を進めることを目的として開催する。

2. 主な検討事項

「全世代」が「活躍」する支えあいコミュニティづくりについて、都市圏、地方、中山間地域といった地域類型なども勘案しつつ、以下の視点から検討を行う。

- （1）活躍（しごと）、地域内循環経済
- （2）多世代交流・地域共生・包摂社会
- （3）人材の地域間循環や移住の推進
- （4）その他関連する事項

3. 実施方法

- （1）検討会は、別紙に掲げる者により構成する。
- （2）検討会に座長及び座長代理を置き、事務局が選任する。
- （3）必要に応じて、関係省庁や有識者など別紙以外の関係者にも協力を求めることとする。
- （4）必要に応じて、検討会の下にタスクフォースを置くこととする。

4. 設置期間

検討会は、「2. 主な検討事項」に係る検討が終了したときに廃止する。

5. 運営

検討会に関する庶務は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局において行う。

(別紙)

地方創生×全世代活躍まちづくり検討会委員（案）

◎座長候補

○座長代理候補

◎五十嵐 智嘉子 一般社団法人北海道総合研究調査会理事長

池本 洋一 株式会社リクルート住まいカンパニー
SUUMO編集長

大須賀 豊博 社会福祉法人愛知たいようの杜理事長

大原 裕介 社会福祉法人ゆうゆう理事長

雄谷 良成 社会福祉法人佛子園理事長

○松田 智生 株式会社三菱総合研究所プラチナ社会センター
主席研究員 チーフプロデューサー